

大伴小だより

11月号



富田林市立大伴小学校

校長 釜坂 佳成

富田林市南大伴町一丁目2番20号

0721-24-3104

おおさかべん (かんさいべん、かわちべん)、すっきゅわ〜!(!)!



プロ野球では阪神タイガースが 38年ぶりの日本一に輝きました！ テレビではあちこちで優勝を祝う人たちの声が流れていましたね。そのインタビューで気になったのが、へんな大阪弁……。私たちが普段なにも意識せずに使っている言葉ですが、関西以外で育ってきた人が使っているのを聞くと、どうも変なアクセント（＝音の強弱や高低のこと）が気になって不自然に感じます。逆に私たちが“標準語（東京弁？）”を使おうとしても、なかなかうまくしゃべれなかったりしますねえ。高学年のみなさんが勉強を始めている英語……。難しいですね。世界には7,000以上の言語があるそうで、そこに方言も入れると、どれくらいの言語があるか想像もできないほどです。確かに関西弁といっても、神戸と京都とでは微妙に違うし、大阪でも北部と南部では違いがあります。ここ富田林は“河内弁”と“紀州弁（和歌山）”がミックスしたような方言でしょうか。ところで、校長先生は数十年前、標準語を話す地域で教えていたことがありました。その時に「ニセ関西人を見破る方法」を発見したのですっ！

それは、**はし はし はし も はし 橋の端を箸を持って走った。**

という言葉です！！

これ、関東の人には何回教えてもうまく言えません。だから関西人が関東人か、すぐに見分けができるんです。またまた逆に、これ、“標準語”でしゃべれますか？ いやいや～、なかなか難しいですよ。ちょっと担任の先生や保護者の方にもチャレンジしてもらいましょう！ 将来、アナウンサーを目指している子がいたら、ぜひ挑戦してみてください!(^~)!

さあ、もうすぐで2023年が終わります。この1年を振り返り、できたこと・できなかったことをきちんと整理して、来年はもっともっと成長する年にしましょう！



うさぎ年もあと一か月